

**全国有力100社  
アンケート調査**

**「やや弱気」が61%でトップ 「弱気」は16%  
弱基調77%に**

**2月の鉄スクラップ相場動向**

弊紙実施の100社アンケート「2月の相場動向」の結果がまとまった。全体（電炉、商社・シッパー、市中業者、全ての合計）の結果は、1月に続き「やや弱気」が61%でトップとなった。2位は「横ばい」で、20%だった。「弱気」は16%で、「やや弱気」を合わせた弱基調の回答は77%に達した。「やや強気」は2%、「強気」は1%と、強基調の回答はわずかにとどまった。

◆業種別～商社・シッパーで「弱気」が36%

業種別集計では、電炉メーカーは「やや弱気」が72%でトップ。以下「横ばい」が14%、「弱気」と「やや強気」がともに7%で続いた。「強気」は0%だった。

商社・シッパーは「やや弱気」が43%で最も多かった。2位は「弱気」の36%で、弱基調の回答は79%に達した。以下、「横ばい」が14%、「やや強気」が7%と続いた。「強気」は0%だった。

市中業者も「やや弱気」が63%でトップだった。以下、「横ばい」が22%、「弱気」が14%、「強気」が1%と続いた。「やや強気」は0%だった。

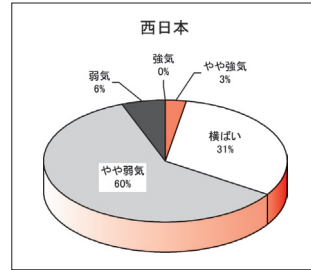
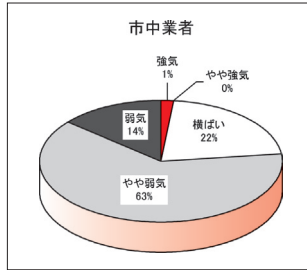
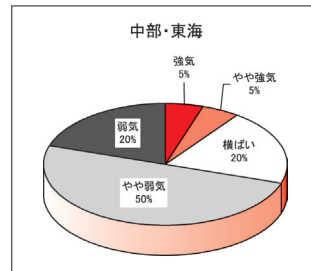
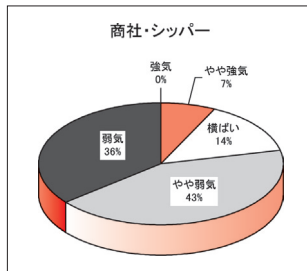
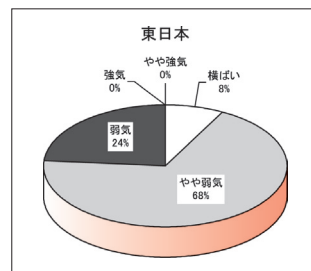
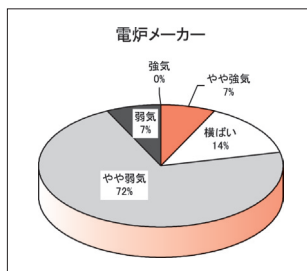
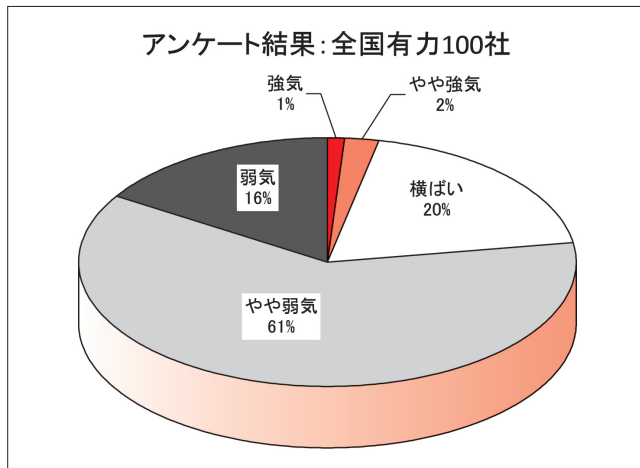
◆地域別～東日本で特に弱基調が多めに

地域別に見ると、東日本は「やや弱気」が68%でトップだった。以下、「弱気」が24%、「横ばい」が8%だった。「強気」と「やや強気」は0%だった。特に弱基調が多め。中部も「やや弱気」が50%でトップ。以下、「弱気」と「横ばい」が20%で並び、「やや強気」と「強気」が5%ずつで並んだ。西日本は「やや弱気」が60%でトップ。以下、「横ばい」が31%、「弱気」が6%、「やや強気」が3%と続いた。「強気」は0%だった。

<個別コメント抜粋 ( ) 内は回答>

▼2月は旧正月があり、アジアの相場は大きな動きは見られないと思われる。また、米国内屑は20ドルくらいの値下がり予想されるが、今の国際相場に見合ったものと思われる。底固めの月になるのではないかと（横ばい）。▼依然として海外市況が弱く、輸出船も少ないことから湾岸シッパーは値下げを行った。メーカーでも入荷が好調であるため、一部では値下げをして対応していることから、先行きは様子見弱含み推移と思われる（やや弱気）。▼東高西低の相場が形成されて

いることから、九州域内の電炉メーカー在庫は減少している。高炉購入姿勢は低調に推移。特に3月以降の韓国向け新規交渉は進んでいない（横ばい）。



**Innovation for further growth**  
製鋼原料卸・計量証明事業

株式会社 **ミヤザキ・メタルサービス**

<http://www.miyazaki-metal.com>

本社 大阪市淀川区三国本町1丁目17-19  
TEL(06)6393-8401(代) FAX(06)6399-0313

野中工場 大阪市淀川区野中北通1-1  
TEL(06)6393-8027

三重支店 三重県伊賀市予野4938-120  
TEL(0595)20-1601 FAX(0595)20-1602

エコ・リサイクルラボ 三重県伊賀市予野4949-15

【全国有力100社アンケート調査概要】

■回答方法:2月の鉄スクラップについて「強気」「やや強気」「横ばい」「やや弱気」「弱気」から選択回答  
■対象:100社(業種別:メーカー12社、商社・シッパー16社、市中業者72社)(地域別:東日本40社、中部・東海20社、西日本40社) ■調査期間:1月28日～2月5日 ■回答率:93.0%(東日本95.0%、中部・東海20.0%、西日本87.5%)